

財務省第2入札等監視委員会 平成24年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成24年12月25日（火） 仙台国税局3階会議室	
委員	委員長 高田 敏文（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授） 委員 青木 雅明（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授） 委員 高木 龍一郎（東北学院大学法学部長法学部教授）	
審議対象期間	平成24年7月1日（日）～平成24年9月30日（日）	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名：水沢税務署建具改修その他工事 契約相手方：株式会社住建トレーディング 契約金額：56,143,500円 契約締結日：平成24年7月24日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官
随意契約（公共工事）	一件	
競争入札（物品役務等）	2件	契約件名：東北財務局旅費システムに係る改修業務一式 契約相手方：株式会社富士通マーケティング東北支社 契約金額：3,129,000円 契約締結日：平成24年8月23日 担当部局：東北財務局総務部会計課 ----- 契約件名：情報システム用機器の購入等 契約相手方：株式会社日立システムズ 契約金額：1,465,800円 契約締結日：平成24年7月2日 担当部局：仙台国税局総務部会計課
随意契約（物品役務等）	1件	契約件名：仙台合同庁舎で使用する電気 契約相手方：東北電力株式会社 仙台営業所 契約金額：40,971,560円 契約締結日：平成24年8月1日 担当部局：東北財務局総務部会計課
応札（応募）業者数1者関連	1件	※ 競争入札（物品役務等）東北財務局旅費システムに係る改修業務一式に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：仙台合同庁舎で使用する電気 契約相手方：東北電力株式会社 仙台営業所 契約金額：40,971,560円 契約締結日：平成24年8月1日 担当部局：東北財務局総務部会計課</p> <p>入札参加者がなかったとのことであるが、前年度の契約業者が入札に参加しなかった理由は何か。</p> <p>【事案2】 契約件名：東北財務局旅費システムに係る改修業務一式 契約相手方：株式会社富士通マーケティング東北支社 契約金額：3,129,000円 契約締結日：平成24年8月23日 担当部局：東北財務局総務部会計課</p> <p>一者応札であるが、理由は何か。</p> <p>【事案3】 契約件名：水沢税務署建具改修その他工事 契約相手方：株式会社住建トレーディング 契約金額：56,143,500円 契約締結日：平成24年7月24日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官</p> <p>業者によって、入札金額に大きな開きがある理由は何か。</p> <p>入札参加業者は、秋田県及び岩手県の業者であるようだが、その他の県の業者が入札に参加しなかった理由は何かあるのか。</p>	<p>業者に確認したところ、現在、電力需給が逼迫した状況にあるためとのことである。</p> <p>当該業務は、LANシステムのOS変更に伴うシステムの改修であり、特別な技能等を必要とするものではないが、システムの開発業者である契約業者以外は作業効率等を考慮し、入札に参加しなかったものと思われる。</p> <p>当該工事は、岩手県奥州市において行うものであるが、現在、岩手県は復興需要の高まりを受けて労務者の労務単価が上昇傾向にある。入札金額を積算するに当たり、岩手県内で労務者を確保する業者と他県で確保する業者間で積算した金額に開きが生じたものと考ええる。</p> <p>現在、被災地においては、労務者の確保が困難な状況であるほか、労務者の宿泊施設の確保についても非常に困難であると聞いている。これにより、日帰りなどの対応が困難な県の業者は、入札に参加することが困難であったと考える。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案4】 契約件名：情報システム用機器の購入等 契約相手方：株式会社日立システムズ 契約金額：1,465,800円 契約締結日：平成24年7月2日 担当部局：仙台国税局総務部会計課</p> <p>応札物品証明書兼保証書の提出を求めている目的は何か。</p> <p>【総評】</p> <ol style="list-style-type: none">1 審議した4件の事案に係る入札手続及び入札は、適正に行われたと了解した。2 今回の要望として申し上げる事項はない。	<p>応札物品証明書兼保証書は、応札予定物品の機能が仕様書に定めている要件を満たしているかどうか、当局において確認するために提出を求めているものである。</p>